

I. 入学試験体制

I-【1】入試について

I-【1】-1. 入学試験の選抜方法は何ですか（複数回答可）

回答校	全国		国立		公立		私立	
	80		43		8		29	
1 前期または第Ⅰ期入学試験	77	96.3%	41	95.3%	8	100.0%	28	96.6%
2 後期または第Ⅱ期入学試験	36	45.0%	22	51.2%	2	25.0%	12	41.4%
3 推薦入学試験	61	76.3%	35	81.4%	7	87.5%	19	65.5%
4 AO入学試験	12	15.0%	9	20.9%	0	0.0%	3	10.3%
5 学士編入学試験	29	36.3%	26	60.5%	0	0.0%	3	10.3%
6 その他	31	38.8%	19	44.2%	0	0.0%	12	41.4%

大学別の入学者選抜方法

大学名	選択番号
【国立】	
北海道大学	1 4 5 6
旭川医科大学	1 2 3 4 5
弘前大学	1 4 5
東北大学	1 4
秋田大学	1 2 3 5
山形大学	1 2 3 6
筑波大学	1 3 5 6
群馬大学	1 3 6
防衛医科大学校	6
千葉大学	1 2 5
東京大学	1 3
東京医科歯科大学	1 2 3 5 6
山梨大学	2 3
新潟大学	1 3 5
信州大学	1 3
富山大学	1 2 3 5 6
金沢大学	1 3 5
福井大学	1 2 3 5
岐阜大学	1 2 3 6
浜松医科大学	1 2 3 5 6
名古屋市立大学	1 2 3 5 6
三重大学	1 2 3
滋賀医科大学	1 3 5
京都大学	1 3
大阪大学	1 2 5 6
神戸大学	1 3 4 5
鳥取大学	1 2 3 5
島根大学	1 3 5

大学名	選択番号
岡山大学	1 3 4 5 6
広島大学	1 2 3 4
山口大学	1 2 3 5
徳島大学	1 3
香川大学	1 2 3 5 6
愛媛大学	1 2 3 5 6
高知大学	1 3 4 5
九州大学	1 6
佐賀大学	1 2 3 6
長崎大学	1 3 5 6
熊本大学	1 3
大分大学	1 4 6
宮崎大学	1 2 3
鹿児島大学	1 2 3 5 6
琉球大学	1 2 3 5
【公立】	
札幌医科大学	1 3
福島県立医科大学	1 2 3
横浜市立大学	1 3
名古屋市立大学	1 3
京都府立医科大学	1 3
大阪市立大学	1
奈良県立医科大学	1 2 3
和歌山県立医科大学	1 3
【私立】	
岩手医科大学	1 3 5
自治医科大学	1

大学名	選択番号
獨協医科大学	1 3 4 6
埼玉医科大学	1 2 3 6
日本大学	1 3 6
日本医科大学	1 2
東邦大学	1
東京医科大学	1 3 6
東京女子医科大学	1 3
東京慈恵会医科大学	1
慶應義塾大学	1 2
昭和大学	1 2
順天堂大学	1 2 4 6
杏林大学	6
帝京大学	1 6
北里大学	1 3 5
聖マリアンナ医科大学	1 3
東海大学	1 2 3 6
金沢医科大学	1 3 4 5
藤田保健衛生大学	1 2 3 6
愛知医科大学	1 3 6
大阪医科大学	1 2
関西医科大学	1 2 3 6
近畿大学	1 2 3 6
兵庫医科大学	1 2 3
川崎医科大学	1 3
産業医科大学	1 2 3
福岡大学	1 3
久留米大学	1 3

その他	
【国立】	
北海道大学	帰国子女入学試験
山形大学	前期（地域枠）
筑波大学	国際バカロレア入試
群馬大学	第2年次編入学
防衛医科大学校	大学が独自に実施する入学試験
東京医科歯科大学	私費外国人留学生特別入試
富山大学	帰国生徒入試、私費外国人留学生入試
岐阜大学	私費外国人留学生特別入試

その他	
浜松医科大学	帰国子女入学試験、私費外国人入学試験
名古屋大学	私費外国人留学生入試
大阪大学	私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試
岡山大学	私費外国人留学生特別入試
香川大学	私費外国人留学生入試
九州大学	帰国子女入試、私費外国人留学生入試

その他	
佐賀大学	帰国子女特別入試、私費外国人留学生入試
長崎大学	外国人留学生入試（定員外）
大分大学	編入学試験
鹿児島大学	特別入試（国際バカロレア入試）、私費外国人学部留学生入試
【私立】	
獨協医科大学	センター利用入学試験
埼玉医科大学	センター試験利用入学試験
日本大学	校友子女入学試験

その他	
東京医科大学	地域枠特別選抜
順天堂大学	外国人入学試験、帰国子女入学試験
杏林大学	一般入学試験、センター試験利用入試
帝京大学	センター試験利用入試
東海大学	一般編入学試験
藤田保健衛生大学	愛知県地域枠入試、センター利用入試
愛知医科大学	愛知県地域特別枠入学試験
関西医科大学	センター試験利用入学試験
近畿大学	センター試験利用方式（前期・中期・後期）

I-[1]-2. 一般入学者選抜において採用している選抜方法は何ですか（複数回答可）

回答校	全国		国立		公立		私立	
	80		43		8		29	
1 大学入試センター試験	64	80.0%	42	97.7%	8	100.0%	14	48.3%
2 独自に出題する学力試験	80	100.0%	43	100.0%	8	100.0%	29	100.0%
3 面接	79	98.8%	42	97.7%	8	100.0%	29	100.0%
4 高校の推薦書	5	6.3%	2	4.7%	1	12.5%	2	6.9%
5 小論文	40	50.0%	14	32.6%	2	25.0%	24	82.8%
6 推薦書	3	3.8%	1	2.3%	1	12.5%	1	3.4%
7 調査書	59	73.8%	30	69.8%	3	37.5%	26	89.7%
8 志願理由書	14	17.5%	6	14.0%	1	12.5%	7	24.1%
9 自己推薦書	3	3.8%	1	2.3%	1	12.5%	1	3.4%
10 国際バカロレア	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
11 その他	6	7.5%	1	2.3%	0	0.0%	5	17.2%

一般入学者の選抜方法

大学名	選択番号
【国立】	
北海道大学	1 2 3 7
旭川医科大学	1 2 3
弘前大学	1 2 3 7
東北大学	1 2 3 7
秋田大学	1 2 3 5 7
山形大学	1 2 3 7
筑波大学	1 2 3
群馬大学	1 2 3 5 7 8
防衛医科大学校	2 3 5 7
千葉大学	1 2 3 7
東京大学	1 2 3 4 8
東京医科歯科大学	1 2 3 5 7
山梨大学	1 2 3
新潟大学	1 2 3 7
信州大学	1 2 3 7 8
富山大学	1 2 3 5 7 11
金沢大学	1 2 3 4 6 7 8
福井大学	1 2 3 5 7
岐阜大学	1 2 3 7
浜松医科大学	1 2 3 5 7
名古屋市立大学	1 2 3 7 8
三重大学	1 2 3 5
滋賀医科大学	1 2 3 7
京都大学	1 2 3
大阪大学	1 2 3 5 7
神戸大学	1 2 3 7
鳥取大学	1 2 3 7
島根大学	1 2 3 7

大学名	選択番号
岡山大学	1 2 3 7
広島大学	1 2 3
山口大学	1 2 3 5 7
徳島大学	1 2 3 7
香川大学	1 2 3 5 7
愛媛大学	1 2 3 5 7
高知大学	1 2 3 7
九州大学	1 2
佐賀大学	1 2 3 7 9
長崎大学	1 2 3
熊本大学	1 2 3 7 8
大分大学	1 2 3
宮崎大学	1 2 3
鹿児島大学	1 2 3 5
琉球大学	1 2 3 5
【公立】	
札幌医科大学	1 2 3
福島県立医科大学	1 2 3 7
横浜市立大学	1 2 3 5 6 8
名古屋市立大学	1 2 3 7
京都府立医科大学	1 2 3
大阪市立大学	1 2 3
奈良県立医科大学	1 2 3
和歌山県立医科大学	1 2 3 4 5 7 9
【私立】	
岩手医科大学	2 3 5 7
自治医科大学	2 3 5 7 8

大学名	選択番号
獨協医科大学	2 3 5 7
埼玉医科大学	1 2 3 7
日本大学	2 3 5 7 11
日本医科大学	2 3 4 5 7 8
東邦大学	2 3 4 7
東京医科大学	1 2 3 5 7 11
東京女子医科大学	2 3 5 7 8 9
東京慈恵会医科大学	2 3 7
慶應義塾大学	2 3 5
昭和大学	1 2 3 5 7
順天堂大学	1 2 3 5 7 8
杏林大学	1 2 3 5 7
帝京大学	2 3 7
北里大学	2 3 5 7 11
聖マリアンナ医科大学	2 3 5 7 11
東海大学	1 2 3 5 7
金沢医科大学	2 3 5 7
藤田保健衛生大学	1 2 3 7
愛知医科大学	1 2 3 5 7 8
大阪医科大学	1 2 3 5 7
関西医科大学	1 2 3 5 7
近畿大学	1 2 3 5 6 8
兵庫医科大学	1 2 3 5 7
川崎医科大学	2 3 5 7
産業医科大学	1 2 3 5 7 8 11
福岡大学	1 2 3 5 7
久留米大学	2 3 5

その他	
【国立】	
富山大学	自己紹介書
【私立】	
日本大学	適性試験
東京医科大学	適性検査

その他	
北里大学	適性検査
聖マリアンナ医科大学	適性検査
産業医科大学	本人の志望理由書、特別活動記録

I-【1】-3. アドミッションポリシーを明記していますか

	全国	国立	公立	私立
回答校	80	43	8	29
1 はい	80 100.0%	43 100.0%	8 100.0%	29 100.0%
2 いいえ	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

I-【1】-4. 一般入試において、センター試験(平成28年度入学者選抜)のなかで理科3科目(物理・化学・生物)のいずれかを必修としましたか

	全国	国立	公立	私立
回答校	65	42	8	15
1 はい	5 7.7%	5 11.9%	0 0.0%	0 0.0%
2 いいえ	60 92.3%	37 88.1%	8 100.0%	15 100.0%

必修としている科目は(複数回答可)

	全国	国立	公立	私立
回答校	5	5	0	0
1 物理	2 40.0%	2 40.0%	0	0
2 化学	3 60.0%	3 60.0%	0	0
3 生物	2 40.0%	2 40.0%	0	0

I-【1】-5. センター試験で、「理科」を何科目、課しましたか

	全国	国立	公立	私立
回答校	65	42	8	15
1 1科目	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.7%
2 2科目	64 98.5%	42 100.0%	8 100.0%	14 93.3%
3 3科目	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
4 なし	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

I-【1】-6. センター試験で、「理科」を試験科目とした場合の「科目名」は(複数回答可)

	全国	国立	公立	私立
回答校	65	42	8	15
1 物理基礎	3 4.6%	1 2.4%	1 12.5%	1 6.7%
2 化学基礎	3 4.6%	1 2.4%	1 12.5%	1 6.7%
3 生物基礎	2 3.1%	0 0.0%	1 12.5%	1 6.7%
4 地学基礎	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
5 物理	65 100.0%	42 100.0%	8 100.0%	15 100.0%
6 化学	65 100.0%	42 100.0%	8 100.0%	15 100.0%
7 生物	64 98.5%	41 97.6%	8 100.0%	15 100.0%
8 地学	4 6.2%	3 7.1%	0 0.0%	1 6.7%

I-【1】-7. 一般入試において、学力試験(平成27年度実施の平成28年度入学者選抜)のなかで
理科3科目(物理・化学・生物)のいずれかを必修としましたか

	全国	国立	公立	私立
回答校	80	43	8	29
1 はい	6 7.5%	6 14.0%	0 0.0%	0 0.0%
2 いいえ	74 92.5%	37 86.0%	8 100.0%	29 100.0%

必修としている科目は (複数回答可)

	全国	国立	公立	私立
回答校	6	6	0	0
1 物理	6 100.0%	6 100.0%	0	0
2 化学	5 83.3%	5 83.3%	0	0
3 生物	0 0.0%	0 0.0%	0	0

I-【1】-8. 今年度の一般入試において入学者に対する「生物」を選択した学生数とその割合は

学生数 (人)

※非公開:2校、未回答:4校

	全国	国立	公立	私立
回答校	74	39	8	27
平均 (人)	26.6	21.1	16.8	37.4
最大	114	114	24	63
最小	0	0	9	4

「生物」選択学生数 / 入学者数 (%)

※非公開:1校、未回答:5校

	全国	国立	公立	私立
回答校	74	38	8	28
平均 (%)	28.2	23.9	20.8	36.2
最大	100	100	46	64
最小	0	0	8	6

学生数(人)	割合(%)
【国立】	
1	0 0.0
2	26 21.8
3	5 6.5
4	33 33.0
5	39
6	35 41.2
7	17 20.0
8	22 19.6
9	13 16.8
10	18 24.7
11	9 11.7
12	11 9.9
13	114 100.0
14	14 20.9
15	0 0.0
16	32 32.0
17	10 15.0
18	18 17.3
19	23 27.1
20	34 27.9

学生数(人)	割合(%)
21	14 13.9
22	68 70.1
23	11 18.6
24	6 92.0
25	27 24.5
26	9 8.4
27	33 29.4
28	16 24.2
29	0 0.0
30	0 0.0
31	36 32.7
32	13 14.3
33	9 10.5
34	13 14.4
35	23 38.3
36	21 18.4
37	3 4.2
38	38 31.0
39	11 16.4

学生数(人)	割合(%)
【公立】	
40	9 8.0
41	22 25.9
42	12 12.6
43	16 21.3
44	23 46.0
45	14 14.4
46	14 14.0
47	24 24.5
【私立】	
48	41 46.6
49	57 46.3
50	29 39.7
51	49 38.0
52	46.7
53	39 33.6
54	51 50.5
55	18 12.5
56	59 52.2
57	28 25.0

学生数(人)	割合(%)
58	20 16.9
59	56 42.7
60	48 41.0
61	52 40.9
62	28 23.5
63	63 63.6
64	4 6.0
65	37 55.2
66	41 40.6
67	31 49.2
68	43 38.4
69	53 45.3
70	26 22.6
71	27 28.1
72	48 40.0
73	19 22.4
74	8 7.2
75	35 38.4

I-[1]-9. 学力試験の問題作成体制はどのようになっていますか

	全国		国立		公立		私立	
回答校	80		43		8		29	
1 医学部独自	31	38.8%	4	9.3%	5	62.5%	22	75.9%
2 他学部との共同体制(全学体制含む)	36	45.0%	28	65.1%	3	37.5%	5	17.2%
3 科目によって医学部独自	11	13.8%	10	23.3%	0	0.0%	1	3.4%
4 その他	2	2.5%	1	2.3%	0	0.0%	1	3.4%

I-[1]-10. 「AO入試」を行っていますか

	全国		国立		公立		私立	
回答校	80		43		8		29	
1 はい	12	15.0%	9	20.9%	0	0.0%	3	10.3%
2 いいえ	68	85.0%	34	79.1%	8	100.0%	26	89.7%

I-[1]-10(1) 入学者定員の何%を入学させていますか

	全国		国立		公立		私立	
回答校	12		9		0		3	
1 10%以下	5	41.7%	3	33.3%	0		2	66.7%
2 11~20%	2	16.7%	1	11.1%	0		1	33.3%
3 21~30%	2	16.7%	2	22.2%	0		0	0.0%
4 31~40%	2	16.7%	2	22.2%	0		0	0.0%
5 41%以上	1	8.3%	1	11.1%	0		0	0.0%

I-[1]-10(2) AO入試に限定したアドミッションポリシーがありますか

	全国		国立		公立		私立	
回答校	12		9		0		3	
1 はい	7	58.3%	6	66.7%	0		1	33.3%
2 いいえ	5	41.7%	3	33.3%	0		2	66.7%

I-[1]-11. 入試担当の専任教員を配置していますか

	全国		国立		公立		私立	
回答校	80		43		8		29	
1 医学部の中に配置している	10	12.5%	3	7.0%	1	12.5%	6	20.7%
2 複数の学部にもたがって配置している	13	16.3%	10	23.3%	1	12.5%	2	6.9%
3 配置していない	57	71.3%	30	69.8%	6	75.0%	21	72.4%

I-[1]-12. AO入学試験で具体的にどのような取組みをしていますか

具体的内容	
【国立】	
1	調査書、個人評価書、自己推薦書、課題論文、面接、及び大学入試センター試験等の結果を総合して合格者を決定する。
2	センター試験のほか、課題論文、個人面接、集団面接を課している。
3	出願書類、大学入試センター試験、面接、模擬講義に関する筆記試験、ケーススタディの自学自習、ワークショップの結果を総合して選抜
4	小論文試験では、理数系の基礎的理解度に加えて、医療系分野に深い関心を持ち高度な英文を読み解く能力、論理的かつ多面的な思考能力、表現力、作文能力などについて評価している。面接試験では、プレゼンテーション課題などの複数の課題を与えた上で面接を行い、医師や医学研究者としての適性を評価している。
5	面接・口述試験
6	国際バカロレア資格取得者を対象とした入学試験を実施している。
7	小論文と個別面接を課している。
8	2次試験で「態度・習慣領域評価」と「面接」を実施している。
9	AO入試とは、従来の高等学校長による推薦ではなく自己推薦による入試であり、本学部アドミッション・ポリシーに掲げた求める学生像について、学力のみで選抜するものとは異なり、丁寧な面接により適性等を評価し選抜するものです。一般入試と同じく大学入試センター試験は、高等学校での教科面における学習の達成度をみるため、5教科7科目を課しています。面接では、個人面接と集団面接を行い、医学を学ぶための適性・コミュニケーション能力・学習意欲・リーダーシップ・協調性・独創性等を評価します。また、自己推薦書、調査書及び特別活動に関する調査書から、志願者がどのような高校生活を送ってきたかを、課外活動やボランティア活動、資格等を中心に評価します。
【私立】	
10	2段階選抜を行い、きめ細かな選抜を行っている。
11	高い英語能力を示す資格・スコアの提出を出願時に求めている。国際バカロレア資格を活用した入学試験を実施している。
12	第1次選考として書類選考を行い、その合格者に対し第2次選考として基礎学力テストおよび個人面接を実施している

I-[1]-13. 学士編入学試験で具体的にどのような取組みをしていますか

具体的内容	
【国立】	
1	入学者選抜は、学力検査、面接試験の成績、出願書類を総合して判定している。 第1次選抜は、学力検査（数学、物理、化学、生物、自然科学総合問題）を実施し、募集人員の4倍程度（約20名）を第1次選抜合格者とする。 第2次選抜は、第1次選抜合格者に対して、面接試験を実施し、第1次選抜の成績及び提出書類と総合して最終合格者を決定する。 ※医療人をめざす学生としての資質及び適性について評価し、面接評価結果が一定の水準以上の者を合格とする。
2	1次選抜試験合格者に対して、個人面接、集団面接を課している。
3	第一次選抜では生命科学（物理学、化学、生物学）・外国語（英語）、第二次選抜では面接（個人）・小論文試験を実施している。
4	地域枠を導入
5	特別な取組はしていない
6	1次試験（学力試験）、2次試験（面接試験）により選抜している。
7	2次試験で「グループワーク」と「面接」を実施している。
8	1次試験は書類審査と筆記試験、最終選考はテーマを与えてプレゼンテーション（5分）と個人面接（12分）を行っている。
9	第1次選考（書類選考）、第2次選考（生命科学筆記試験及びTOEFL-iBTスコア）、第3次選考（面接試験）
10	【第1段階選抜】 物理学・化学・英語・生命科学の成績の総点による選抜 【第2段階選抜】 小論文・面接と第1段階選抜の結果を総合判断し最終合格者を決定
11	基礎科学と英語の学力試験及び面接、出願書類により学力・人間性共に優れた人材を選抜している。
12	TOEICの得点と自然科学総合問題（物理、化学、生物）の学力試験により、医学を学ぶために必要な基礎学力を評価している。この学力評価に、自己推薦書の内容・面接の評価を加味して総合的に判断し選抜している。
13	多様な経験を有する人材を選抜している
14	出願書類、英語、基礎自然科学、生命科学、小論文、面接の結果を総合して選抜
15	筆記試験と面接試験を課している。
16	学力試験（英・数・化学・生物 必修）及び面接
17	※本学では修業年限4年以上の大学を卒業した者（卒業見込みを含む）と、修業年限4年以上の大学に2年以上在学し62単位以上習得した者（修得見込みも含む）を対象とした編入学試験を実施しています。 編入学では、明確な問題意識や高い問題解決能力を有する多様な人材並びに地域医療の場で活躍できる人材を受け入れるため、次のような3段階による選抜方法を実施しています。第1次選抜では小論文を含む書類審査を、第2次選抜では生命科学に関する総合問題と英語の学力審査を、第3次選抜では個人面接と課題発表形式を取り入れた集団面接を行っています。
18	第1次選抜では、志願票、推薦書、成績証明書、入学後の抱負等で総合的に判断し、その合格者を対象に小論文、生命科学の筆記試験及び面接を実施して、これらを総合的に判断して最終合格者を決定している。
19	募集人員の約5倍を第一次選抜の合格者としている。
20	第1次選抜において筆記試験、第2次選抜において口頭発表及び面接を実施している。
21	一次試験として、学力検査、小論文、二次試験として面接試験を課している。
22	他分野の学士の学位取得者を対象として、2年次への編入学試験を実施している。
23	第1次選抜で学力試験を課し、第1次選抜合格者に対して、第2次選抜で課題論文を課し、面接を行い合格者を決定する。
24	1次筆記試験（生命科学と英語の総合問題）・書類審査、2次試験口述試験（パワーポイントを用い、口頭発表）
25	1次選抜で生命科学系科目・英語、2次選抜で小論文、面接、書類審査を課している。
【私立】	
26	歯科医師免許取得者（または予定者）のうち、卒業後〇〇県の地域医療に従事できることを条件に募集し、生命科学全般にかかる知識を問う学力試験に加え、小論文・面接により可否を判断する。
27	医学以外の専門分野を修めた幅広い視野を持つ学生の受け入れに取り組んでいる。
28	外国語（英語）、数学、小論文、グループ面接を実施している

I-[2] 面接について

I-[2]-1. 面接試験をすべての受験校に行っていますか

	全国	国立	公立	私立
回答校	80	43	8	29
1 はい	79 98.8%	42 97.7%	8 100.0%	29 100.0%
2 いいえ	1 1.3%	1 2.3%	0 0.0%	0 0.0%

I-[2]-2. 面接試験を行っている校をお答えください（複数回答可）

	全国	国立	公立	私立
回答校	79	42	8	29
1 前期または第Ⅰ期受験者	74 93.7%	40 95.2%	8 100.0%	26 89.7%
2 後期または第Ⅱ期受験者	36 45.6%	22 52.4%	2 25.0%	12 41.4%
3 推薦入学受験者	62 78.5%	35 83.3%	7 87.5%	20 69.0%
4 AO入試受験者	12 15.2%	9 21.4%	0 0.0%	3 10.3%
5 学士編入学受験者	28 35.4%	25 59.5%	0 0.0%	3 10.3%
6 その他	28 35.4%	16 38.1%	0 0.0%	12 41.4%

その他
【国立】
1 帰国子女入学試験
2 前期（地域枠）
3 国際バカロレア入試
4 第2年次編入学
5 私費外国人留学生特別入試
6 帰国生徒入試、私費外国人留学生入試
7 帰国子女入学試験、私費外国人入学試験
8 私費外国人留学生入試
9 私費外国人留学生特別入試、海外在住私費外国人留学生特別入試
10 私費外国人留学生特別入試
11 私費外国人留学生入試
12 私費外国人留学生入試
13 帰国子女特別入試、私費外国人留学生入試
14 外国人留学生入試（定員外）
15 編入学受験者（本学は学士編入学ではなく編入学試験を行っている）

その他
16 特別入試（国際バカロレア入試）、私費外国人学部留学生入試
【私立】
17 センター利用入学試験
18 センター試験利用入学試験の2次試験の受験者に対し、小論文および面接を実施
19 校友子女入学試験
20 地域枠特別選抜
21 外国人入学試験、帰国子女入学試験
22 一般入学試験2次試験受験者、センター試験利用入試個別学力検査受験者
23 センター試験利用入試
24 一般編入学試験
25 ○○県地域枠入試、センター利用入試
26 ○○県地域特別枠入学試験
27 センター試験利用入学試験
28 センター試験利用方式（前期・中期・後期）

I-[2]-3. 面接試験の主な目的をお書きください

目的	
【国立】	
1	アドミッションポリシーに記載されているような人物かどうかの判断
2	医療人としての適性を評価する。
3	医療人としての資質・適性、意識などをみる。
4	適性の判定
5	医師となるのにふさわしい資質、思考の柔軟性、発言の論理性等を総合的に評価するため
6	思考力、協調性、積極性、将来性を評価する。
7	将来の医学・医療の担い手となるに必要な使命感、人間性、倫理観、コミュニケーション能力などを持ち合わせているかを判断するため。
8	医学への適性の判断
9	医学部志望の動機、学習意欲、積極性、生命や医療に対する倫理観、チーム医療の一員となる上で不可欠の協調性やコミュニケーション能力について、対話・口述を通して評価し、将来優れた医師になるために十分な適性を備えているかどうかを総合的に判断するため。
10	医学部医学科が求める学生像に合致した学生を選抜するため。
11	医師、研究者としての適正をはかる
12	人柄、協調性、医学への関心、医学への適応性（将来性）について総合的に評価
13	積極性、協調性、指導性、判断力等を評価し、医療人としての適性を見るため。
14	医師としての適正の確認
15	医師及び医学研究者としての適正をみるため
16	受験生が、本学のアドミッション・ポリシーに沿っているかの確認
17	医師、医学研究者としての適性を評価するため
18	面接では、基本的に医師としての適性を重視している。
19	学力試験では判別できない医師不適格者を排除するため
20	医学生としての資質、意欲、適性等を評価するため
21	適正、意欲、表現力等を総合的に評価する。
22	人間性・創造性豊かな医師及び医学研究者となるにふさわしい適性を計り、一般的態度、思考の柔軟性及び発言内容の論理性等を評価する。
23	将来、医師または研究者となるにふさわしい資質、適性を評価する。
24	医師・医学研究者としての資質をみる。
25	一般的態度、思考の柔軟性、発言内容の論理性、意欲と適性など、学力検査では評価しにくい面を評価する。
26	医師及び医学研究者としての適性を判断するため
27	医学を学び、将来は医学・医療に携わって社会に貢献する人材としてふさわしい人格と適性を評価するため
28	医学を志向する動機、修学の継続力、適正、感性、社会的適応力など総合的な人間性について評価するため
29	医療人としての適性及び能力をみるため。
30	医学部医学科の学生としての資質及び適性について、面接試験により評価する。
31	アドミッションポリシー及び各入試の求める学生像に沿う人物か否かを直接本人と対話することで多面的に判断する。
32	学力試験では評価が困難な能力を判定するとともに医師としての適性を調べる。
33	医学科の教育を受けるために必要な基礎学力、科学的・知的探究心、医学に対する熱意と適性、柔軟な思考力、高等学校における活動状況を評価する。
34	将来、医学・医療に従事する者としての適性を見る。
35	面接時の態度や質問に対する応答を通して、医学を学ぼうとする目的意識や勉学意欲、自己認識、協調性、社会性などを総合的に判断するため。
36	医療を学ぶための適性・コミュニケーション能力・学習意欲・リーダーシップ・協調性・独創性等を評価し、「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するため
37	医師にふさわしい人物かどうかを選抜の判断の要素とするため
38	気質や性格など見られる情意的側面を評定し、本学医学生としての適性を判定する。
39	医療人としての適性を見る。
40	不適応者の排除
41	独自性、協調性、倫理性に秀でていようかどうかを見るため。
42	人間性、自主性、思考力、表現力、責任感など医学科学生としての適性、能力の評価
【公立】	
43	学力以外の能力・適性を積極的に評価するため。
44	学生の能動的な態度及び地域医療に関心があるかどうかを評価する。
45	理解力・思考力を見ることに加え、人間性や意欲を評価するため
46	医学を志す動機、医学・医療に対する適性、意欲、社会的適応力などを総合的に評価する。
47	医師または医学研究者に相応しいか否か、医師としての適正と資質（「社会性」「勤勉性・統制性」「情緒の安定性」）が備わっているかを判断する。
48	適性の有無を確認
49	医師としての適正及び人間性について評価するため
50	医師及び医学研究者となるにふさわしい資質、適性を評価

目的	
【私立】	
51	将来、医師になる者として相応しい資質があるかどうかを見るため。
52	医学教育を受ける資質並びに将来医師となる適性をみるため
53	人格的資質や基本的なコミュニケーション能力を確認するため。
54	①将来、医師としての適正の有無 ②アドミッションポリシーの理解
55	学科試験では判定できない入学適性を判定し、好ましい人物を選抜するとともに、不適切な人物を除外する。
56	アドミッションポリシーに沿った人材を選考するための総合的な人物評価
57	本学の学生となるに相応しいかどうかを総合的に把握し評価するため。
58	受験生の感性や医師となるべき人物・識見・教養などを見極めるため。
59	医師としての適性判断
60	将来医師としての職業に直結する受験生の人物、意欲、適性を評価するため。
61	不適切な学生を発見する。
62	学力試験以外の人物評価
63	将来医師になる人物としての資質・素養の確認
64	コミュニケーション能力の確認
65	医師になる者としての適格性をはかりたい
66	人間性、医師の適性及びコミュニケーション能力の有無の判断
67	グループ面接は与えられた課題にそって討論する方法をとっている。討論は相手の発言を理解し、それに対して批判的に議論を仕掛けるのではなく、相手と自分の相違点をハッキリさせたり、同意出来ること、出来ないことなどをコミュニケーションする能力をみる
68	医師となる資質を備え持つかを判断するため
69	医師としての適性を評価する。
70	受験者に対して実施し、人物評価を主な目的としている
71	受験生の資質を見究める。
72	医師としての資質を見るため
73	アドミッションポリシーに記載されている本学医学部が求める者を選抜するため。(特にコミュニケーション能力)
74	人間性、協調性、コミュニケーション能力等を判定している
75	生活態度、対人関係、自己診断及び人間性等を確認し、多角的視点から総合的に評価するため
76	臨床医として最低限必要と考えられる基本的な対人関係の確認
77	将来、医療を担う人材としての目的意識・態度・表現力・積極性・協調性・社会性等を総合的に評価するため。
78	本学のアドミッションポリシーに適するか審査するため。志望動機の確認。
79	将来、医師となるのにふさわしい資質を持った学生を選抜すること。

I-【2】-4. 面接試験では、上記の目的を達成していますか

	全国		国立		公立		私立	
回答校	79		42		8		29	
1 十分に達成	4	5.1%	2	4.8%	0	0.0%	2	6.9%
2 概ね達成	68	86.1%	36	85.7%	7	87.5%	25	86.2%
3 どちらともいえない	6	7.6%	4	9.5%	1	12.5%	1	3.4%
4 やや不十分	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.4%
5 不十分	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

I-[2]-5. 受験生1名に対して、面接にかかる時間について

I-[2]-5 (1) 面接時間(一般入試(前期または第Ⅰ期入学試験))

	全国	国立	公立	私立
回答校	73	39	8	26
1 5分以内	7 9.6%	7 17.9%	0 0.0%	0 0.0%
2 6～10分	33 45.2%	17 43.6%	4 50.0%	12 46.2%
3 11～15分	18 24.7%	8 20.5%	3 37.5%	7 26.9%
4 16～20分	6 8.2%	4 10.3%	1 12.5%	1 3.8%
5 21分以上	9 12.3%	3 7.7%	0 0.0%	6 23.1%

I-[2]-5 (2) 面接時間(一般入試(後期または第Ⅱ期入学試験))

	全国	国立	公立	私立
回答校	36	22	2	12
1 5分以内	1 2.8%	1 4.5%	0 0.0%	0 0.0%
2 6～10分	16 44.4%	8 36.4%	1 50.0%	7 58.3%
3 11～15分	8 22.2%	5 22.7%	1 50.0%	2 16.7%
4 16～20分	7 19.4%	6 27.3%	0 0.0%	1 8.3%
5 21分以上	4 11.1%	2 9.1%	0 0.0%	2 16.7%

I-[2]-5 (3) 面接時間(推薦入試)

	全国	国立	公立	私立
回答校	61	34	7	20
1 10分以内	13 21.3%	8 23.5%	1 14.3%	4 20.0%
2 11～20分	29 47.5%	18 52.9%	1 14.3%	10 50.0%
3 21～30分	12 19.7%	4 11.8%	3 42.9%	5 25.0%
4 31～40分	2 3.3%	2 5.9%	0 0.0%	0 0.0%
5 41分以上	5 8.2%	2 5.9%	2 28.6%	1 5.0%

I-[2]-5 (4) 面接時間(AO入学試験)

	全国	国立	公立	私立
回答校	12	9	0	3
1 10分以内	0 0.0%	0 0.0%	0	0 0.0%
2 11～20分	4 33.3%	3 33.3%	0	1 33.3%
3 21～30分	5 41.7%	4 44.4%	0	1 33.3%
4 31～40分	0 0.0%	0 0.0%	0	0 0.0%
5 41分以上	3 25.0%	2 22.2%	0	1 33.3%

I-[2]-5 (5) 面接時間(学士編入学試験)

	全国	国立	公立	私立
回答校	27	24	0	3
1 10分以内	1 3.7%	1 4.2%	0	0 0.0%
2 11～20分	17 63.0%	16 66.7%	0	1 33.3%
3 21～30分	5 18.5%	3 12.5%	0	2 66.7%
4 31～40分	1 3.7%	1 4.2%	0	0 0.0%
5 41分以上	3 11.1%	3 12.5%	0	0 0.0%

I-[2]-5 (6) 面接時間(その他)

	全国	国立	公立	私立
回答校	26	14	0	12
1 10分以内	12 46.2%	6 42.9%	0	6 50.0%
2 11～20分	9 34.6%	5 35.7%	0	4 33.3%
3 21～30分	4 15.4%	2 14.3%	0	2 16.7%
4 31～40分	1 3.8%	0 0.0%	0	1 8.3%
5 41分以上	2 7.7%	2 14.3%	0	0 0.0%

I-[2]-6. 貴学の行っている面接試験で特別な試みがありましたらお書きください

内容	
【国立】	
1	一般入試では面接の前に、課題小作文を作成させ、面接の資料としている。A0入試では、事前にプレゼンテーション課題を含む複数の課題を与え、プレゼンテーション資料を準備させた上で、面接を行っている。
2	後期入試において、面接員が必要と認めた場合は、集団面接後に個別面接を行っている。
3	面接内容により同日中に再面接を実施する場合がある
4	一般入試において、学生が持参する「自己紹介書」を面接の資料として利用している。
5	推薦入試と学士編入学試験では、プレゼンテーションを行わせて、研究者としての能力をはかっている
6	一般入試後期日程（平成29年度より募集停止）においては、個人面接（20分×2回）とグループ面接（60分）を実施している。
7	地域特別枠（推薦入試）では、1人に対し面接を2回実施している。
8	一般入試（前期）において、一次面接での高評価者と低評価者、多浪生及び他大学在籍者等に対して、精神科医を含めた二次面接を行っている。
9	推薦入試及び一般入試（後期日程）において、受験生から提出された「自己推薦書」を面接の資料としている。
【公立】	
10	・「地域医療枠」「〇〇県指定診療科枠」志願者に対して、その募集枠の意味を理解しているか、を質問事項としている。 ・再度話を聞いた方が良い場合は、面接官をかえて再面接を実施する。 ・推薦入試については、MMI（Multiple Mini Interview）の手法を用いて実施している。
11	集団面接を行っている
【私立】	
12	第1次試験で個人面接、第2次試験で集団面接及び個人面接を行い人物の全体像を把握する。
13	グループ面接と個人面接の併用
14	1人の受験生に付き、集団面接と複数の個人面接を実施することで多方面からの評価を行っている。
15	個人面接10分、集団面接50分と1名に対して60分の時間をとっている
16	願書に記載した資格・課外活動・受賞歴について証明する資料を面接試験等に提出させている。
17	受験生に対して願書に書かれた文化的・創作的・独創的あるいはボランティア活動、各種資格、評価、クラブ活動などこれまでの特徴的な活動を行ったことを証明する資料等の持参するように要請している。
18	平成29年度入試からMMI（構造化面接法）による面接試験を導入予定
19	2次面接を実施することがある
20	二次面接の実施

I-[2]-6(1) 面接試験において精神科医の判断を求めていますか

	全国	国立	公立	私立
回答校	79	42	8	29
1 はい	21 26.6%	7 16.7%	4 50.0%	10 34.5%
2 いいえ	58 73.4%	35 83.3%	4 50.0%	19 65.5%

判断の方法

【国立】

- 1 再面接委員の一人は精神科教授が担当
- 2 医療従事者として適性に欠ける者の洗い出し

【公立】

- 3 前期試験の面接において、精神科の判断が必要と面接委員が判定した場合、2次面接にて実施

【私立】

- 4 実際に面接官として評価を付けている
- 5 面接官の判断
- 6 面接試験日に待機していただき対応できるようにしている。(判断を求めたことはない)
- 7 一次面接で「問題あり」と判断した学生に対し、精神科医も同席して再面接を行う。

I-[2]-6(2) 面接の技法が向上するように直近の説明会以外に面接法の研修を行っていますか

	全国	国立	公立	私立
回答校	79	42	8	29
1 はい	14 17.7%	5 11.9%	1 12.5%	8 27.6%
2 いいえ	65 82.3%	37 88.1%	7 87.5%	21 72.4%

具体的方法

【国立】

- 1 面接担当者を対象にFDを実施している。
- 2 FD講演会
- 3 入学者選抜試験における面接者の技量のレベルアップを目的として、講演等のセミナーを実施している。
- 4 面接FD（ロールプレイング）を行った。
- 5 初めて面接を担当される面接員に対してFD研修を行っている。

【私立】

- 6 精神科医から面接技法について説明を行っている。
- 7 面接委員に対してのFDを実施している
- 8 面接への心構え、試験実施上の共通認識の確認等
- 9 外部講師による面接員スキルアップ講習を実施（平成23年1月実施）
- 10 学外の講師を招き、面接FDを開催した。
- 11 新任の面接官にFDを実施している

I-【2】-6 (3) 集団面接を行っていますか

	全国		国立		公立		私立	
回答校	79		42		8		29	
1 はい	28	35.4%	15	35.7%	3	37.5%	10	34.5%
2 いいえ	51	64.6%	27	64.3%	5	62.5%	19	65.5%

i) 行っている試験名をお書きください(例: 推薦入試)

ii) どのような形式の集団面接を行っていますか

i) 行っている試験名	ii) 集団面接の形式
【国立】	
1 一般入試(前期・後期)、推薦入試地域特別選抜、A0入試県特別選抜、医学科第2年次編入学試験	グループ討論等
2 一般入試	受験者5人に対して面接員3人での面接
3 推薦入試(一般枠)	3~4人を1組として集団面接を行っている。
4 一般入試、推薦入試、第2年次編入学	3~5名のグループ面接
5 後期入試	受験生3名を1組とし、面接員2名が口頭試問を行っている。
6 一般入試(前期試験)	数名を1グループとし質問と回答は個人
7 一般入試、帰国生徒入試、学士編入学試験	一般入試及び帰国生徒入試: 面接委員3名と受験生4名の集団面接 学士編入学試験: 面接委員6名と受験生全員(約20名)の合同面接
8 前期日程、後期日程	ディスカッション型
9 推薦入試	グループワーク形式で行う
10 推薦入試、一般入試	テーマを与え討論させる
11 一般入試後期日程(平成29年度より募集停止)	受験者5人を1グループとし、内1名が議事進行役になり、面接委員が提示した議題について12分間の討論を行う。最後の1分間は議事進行役に討論の総括をさせる。これを受験者各人が議事進行役となるように5回(12×5=60分間)行う。
12 第2年次学士編入学試験	
13 推薦入試、前期日程入試	ディスカッション面接
14 推薦入試、一般入試(前期)	面接課題を設け、6~7人のグループで討論させている。
15 A0入試、編入学試験	課題発表形式、集団討論形式による集団面接
【公立】	
16 推薦入試(特別枠)	討論型
17 前期入試	5名1組で20分間討論を行う
18 推薦入試	グループ討論
【私立】	
19 一般入試(第2次試験)	出願地とする各都道府県単位(8~10名)で集団討論の形式で約40分間行っている。
20 一般入試(前期・後期)	6人1組の集団面接
21 一般入試	グループディスカッション
22 一般入試	面接官3名、受験生5名
23 指定校推薦入試	グループ面接を実施(3~4名)
24 推薦入試	7~8名程度のグループに課題を与え、討論させる。
25 一般入試、推薦入試、編入試	与えられた課題にそって討論する方法
26 一般入試(前期・後期)、センター利用(前期・後期)	3対3
27 推薦入学試験	ディベート形式で行っている
28 一般入試、推薦入試、センター入試	グループ面接

I-【2】-6 (4) 面接で受験生の応答がマニュアル化しているとの意見がありますが、そう思いますか

	全国		国立		公立		私立	
回答校	79		42		8		29	
1 はい	33	41.8%	20	47.6%	3	37.5%	10	34.5%
2 どちらとも言えない	43	54.4%	21	50.0%	4	50.0%	18	62.1%
3 いいえ	3	3.8%	1	2.4%	1	12.5%	1	3.4%

I-[3] 適性判断について

I-[3]-1. 適性判断のために適性試験等を行っていますか

	全国	国立	公立	私立
回答校	80	43	8	29
1 はい	8 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 27.6%
2 いいえ	72 90.0%	43 100.0%	8 100.0%	21 72.4%

具体的内容

【私立】

- 1 これまではクレペリン検査を行っていたが、平成29年度入試より適性検査を廃止
- 2 推薦入学試験：英語、数学の科目試験、AO入学試験：科学的分析力、推理力、言語能力を評価する問題を出題
- 3 心理テスト
- 4 性格検査
- 5 文章、データなどを示して読解、分析、判断および記述の能力を評価する。
- 6 適性検査（心理検査）で、レア反応が見られた受験者の評価結果を個人面接時の参考資料とする。
- 7 推薦入学試験のみで実施

I-[3]-2. 面接試験結果の開示(情報公開)を行っていますか

※未回答:1校

	全国	国立	公立	私立
回答校	79	42	8	29
1 はい	26 32.9%	22 52.4%	2 25.0%	2 6.9%
2 いいえ	53 67.1%	20 47.6%	6 75.0%	27 93.1%

「はい」の場合、その内容

	全国	国立	公立	私立
回答校	26	22	2	2
1 面接の素点を開示	13 50.0%	11 50.0%	2 100.0%	0 0.0%
2 A, B, Cなどのランクを開示	8 30.8%	7 31.8%	0 0.0%	1 50.0%
3 その他	5 19.2%	4 18.2%	0 0.0%	1 50.0%

その他の内容

【国立】

- 1 一般入試は素点を開示、推薦入試は開示しない
- 2 2段階評価の内容（AまたはB）を開示
- 3 一般入試の合計点を開示
- 4 ①推薦入試：面接を含めた総合評価をA, B, Cなどのランクで開示②一般入試：面接の素点を開示

【私立】

- 5 可否を開示

I-[3]-3. 総点の中で面接点の占める割合はどれくらいですか。

I-[3]-3 (1) 面接点の割合(一般入試(前期または第Ⅰ期入学試験))

	全国	国立	公立	私立
回答校	67	38	8	21
1 0%	20 29.9%	12 31.6%	5 62.5%	3 14.3%
2 1~10%	28 41.8%	18 47.4%	2 25.0%	8 38.1%
3 11~20%	16 23.9%	7 18.4%	1 12.5%	8 38.1%
4 21~30%	1 1.5%	1 2.6%	0 0.0%	0 0.0%
5 31%以上	2 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 9.5%

I-[3]-3 (2) 面接点の割合(一般入試(後期または第Ⅱ期入学試験))

	全国	国立	公立	私立
回答校	34	22	2	10
1 0%	7 20.6%	2 9.1%	1 50.0%	4 40.0%
2 1~10%	11 32.4%	6 27.3%	1 50.0%	4 40.0%
3 11~20%	9 26.5%	9 40.9%	0 0.0%	0 0.0%
4 21~30%	1 2.9%	1 4.5%	0 0.0%	0 0.0%
5 31%以上	6 17.6%	4 18.2%	0 0.0%	2 20.0%

I-[3]-3 (3) 面接点の割合(推薦入試)

	全国	国立	公立	私立
回答校	56	33	7	16
1 0%	7 12.5%	2 6.1%	2 28.6%	3 18.8%
2 1~10%	7 12.5%	5 15.2%	1 14.3%	1 6.3%
3 11~20%	19 33.9%	11 33.3%	0 0.0%	8 50.0%
4 21~30%	5 8.9%	3 9.1%	1 14.3%	1 6.3%
5 31%以上	18 32.1%	12 36.4%	3 42.9%	3 18.8%

I-[3]-3 (4) 面接点の割合(AO入学試験)

	全国	国立	公立	私立
回答校	10	8	0	2
1 0%	0 0.0%	0 0.0%	0	0 0.0%
2 1~10%	0 0.0%	0 0.0%	0	0 0.0%
3 11~20%	2 20.0%	2 25.0%	0	0 0.0%
4 21~30%	2 20.0%	1 12.5%	0	1 50.0%
5 31%以上	6 60.0%	5 62.5%	0	1 50.0%

I-[3]-3 (5) 面接点の割合(学士編入学試験)

	全国	国立	公立	私立
回答校	25	23	0	2
1 0%	0 0.0%	0 0.0%	0	0 0.0%
2 1~10%	3 12.0%	2 8.7%	0	1 50.0%
3 11~20%	4 16.0%	3 13.0%	0	1 50.0%
4 21~30%	4 16.0%	4 17.4%	0	0 0.0%
5 31%以上	14 56.0%	14 60.9%	0	0 0.0%

I-[3]-3 (6) 面接点の割合(その他)

	全国	国立	公立	私立
回答校	20	12	0	8
1 0%	4 20.0%	2 16.7%	0	2 25.0%
2 1~10%	10 50.0%	6 50.0%	0	4 50.0%
3 11~20%	2 10.0%	1 8.3%	0	1 12.5%
4 21~30%	1 5.0%	1 8.3%	0	0 0.0%
5 31%以上	6 30.0%	4 33.3%	0	2 25.0%

I-[3]-4. 面接試験結果の面接官以外の第三者等によるチェックシステムはありますか

※未回答:2校

	全国	国立	公立	私立
回答校	77	40	8	29
1 はい	19 24.7%	9 22.5%	4 50.0%	6 20.7%
2 いいえ	58 75.3%	31 77.5%	4 50.0%	23 79.3%

チェックシステムの内容

【国立】

- 1 大幅な減点を受けた受験生について、全ての面接室の代表も参加する入試委員会において、面接員が作成した資料を基に減点の妥当性を議論し、適宜修正を実施している。
- 2 医学部長、入試委員長が面接試験結果を見て、評価がわれた志願者については、面接員に話を聞くなどして、採点の状況を確認している。
- 3 入学試験関係教員によるチェックをしている。
- 4 評価総括委員会
- 5 面接員間の平均点等を確認している。
- 6 入学試験委員会
- 7 入試委員長によるチェック
- 8 評価が著しく低い場合には、学部長、入試委員長、面接担当者で検証を行う。

【公立】

- 9 終了後に、全体会議を行い、その評価について検討している。
- 10 医学部長と入試委員長が各面接室の結果をチェックし、面接室の責任者を交え、公平性を保つよう最終的な調整を行っている。
- 11 事務員による答案チェック及び、合否判定会議による最終確認

【私立】

- 12 入試委員会によるチェック
- 13 入試選考会議および教授会
- 14 面接採点委員を置き、面接終了後にチェックしている
- 15 学部長、入試委員による内容確認
- 16 面接試験終了直後に、全面接室の面接官が集まる判定会議

I-【3】-5. 面接試験は誰が行っていますか(複数回答可)

	全国	国立	公立	私立
回答校	79	42	8	29
1 教授	79 100.0%	42 100.0%	8 100.0%	29 100.0%
2 准教授	64 81.0%	34 81.0%	7 87.5%	23 79.3%
3 講師	35 44.3%	18 42.9%	3 37.5%	14 48.3%
4 助教	4 5.1%	2 4.8%	0 0.0%	2 6.9%
5 その他	7 8.9%	1 2.4%	0 0.0%	6 20.7%

選択番号	その他
【国立】	
1	1 2
2	1
3	1 2 3
4	1 2 3
5	1 2 3
6	1
7	1 2 3 4
8	1
9	1 2 3
10	1 2
11	1 2 3
12	1 2
13	1 2 5
14	1 2
15	1 2 3
16	1 2
17	1 2 3 4
18	1 2
19	1 2
20	1 2
21	1 2 3
22	1 2
23	1 2 3
24	1
25	1
26	1 2 3
27	1 2
28	1 2
29	1 2
30	1 2
31	1 2 3
32	1 2
33	1
34	1 2 3
35	1 2 3
36	1
37	1
38	1 2 3
39	1 2 3
40	1 2
41	1 2 3
42	1 2 3

選択番号	その他
【公立】	
43	1 2
44	1
45	1 2
46	1 2
47	1 2 3
48	1 2 3
49	1 2
50	1 2 3
【私立】	
51	1 5 理事長、学長、医学部長
52	1 2
53	1 2 3
54	1
55	1 2 3
56	1 2
57	1 2
58	1 2
59	1 5 教授で不足する場合、病院教授を加える。
60	1 5 学長
61	1 2 3 4 5 非常勤の教員
62	1 2
63	1 2 3
64	1 2 3
65	1 2 3 4
66	1 2 3 5 第1次試験は、都道府県職員等が行っている。
67	1 2 3
68	1 2
69	1 2 3
70	1 2
71	1 2 3
72	1 2 3
73	1 2 3
74	1 5 教授（男女）以外の女性の准教授または講師
75	1 2 3
76	1
77	1 2
78	1 2 3
79	1 2